



地域全体で患者さんを診るシステム

「ふくいメディカルネット」



福井県では全国に先駆け、県内の医療機関の情報をつなぐ新しい情報ネットワーク、「ふくいメディカルネット」をスタートします。

近年における、医療の高度化、専門化に伴い、医療機関が連携し、患者さんを診ることが求められています。

「ふくいメディカルネット」では、医療機関同士が診療情報を共有することで、患者さんはどこに住んでいても、どこの病院に転院しても、継ぎ目のない医療を受けることをめざしています。

地域全体で患者さんを診る体制づくりで、安全・安心の医療を広げていきます。

